



熊 野 東 中 通 信 NO.6



東中キャラクター
あずぼん

自律する

令和8年9月1日号

～やり切る力の育成を通して～

熊野町立熊野東中学校 校 長 木佐木 太郎

〒731-4213 安芸郡熊野町萩原一丁目 23 番1号

TEL082-854-7111 e-mail:higasijh@piano.ocn.ne.jp

<http://kuma7111.ec-net.jp>

東中 HPQR コード



2学期が始まりました！

9月1日(火)から2学期が始まりました。

久しぶりに生徒の皆さんの元気な姿を見ることができ、教職員も元気をいただきました。

始業式式辞では、熊本地震及び千葉豪雨災害において被災された方へのお祈りとともに、1学期終業式式辞でお話した学校教育目標に係る内容や生徒の皆さんの良さについてお話ししました。

<始業式式辞(抜粋)>

始業式の式辞の前に、まずは、このたびの熊本地震及び千葉豪雨災害をはじめ、日本のみならず世界中において被災された全ての皆様に心よりお見舞い申し上げます。厳しい暑さが続く中、今なお避難生活を余儀なくされている方が多数おられます。被災地の皆様の安全と、一日も早く日常が戻ることをお祈り申し上げます。

本日より2学期がスタートします。

皆さんは、この2学期にどんなことをやり切ろうと思っていますか。1学期の終業式で熊野東中学校の学校教育目標である「自律する」とはどういうことかということについてお話ししました。そして、自律するために必要な3つの力として「やり切る力、協働する力、挑戦する力」を掲げているということについてもお話しするとともに、特に、今年度は「やり切る力」を重点目標としていることについて確認しました。

「千里の道も一歩から」ということわざにもありますように、どんなに遠い道のりも、最初の一歩を踏み出さなければ始まりません。何かをやり切るためにも、まずは最初の一歩を踏み出すことが大切です。皆さんが多くの一歩を踏み出せる 2 学期になることを期待しています。

さて、話は変わりますが、2学期がスタートするに当たり、皆さんの良いところについて改めて確認します。夏休みの間に、学年ごとの皆さんの良さについて考える機会を設定しました。皆さん、自分たちの学年の良いところはどんなところだと思いますか。

1年生の皆さんの良いところは、「仲間思いなところ。積極的にチャレンジすることができる。責任感があるところ。」でした。

2年生の皆さんの良いところは、「前向きに授業や様々なことに挑戦できる。人の話を素直に聞ける。素直に人の意見に耳を傾けられる。周りに対する思いやりがある。困っている人や周囲のために協力できる。」でした。

3年生の皆さんの良いところは、「素直に物事を考え動ける。規律を守ろうとする心の基盤がある。的確な指示ができれば積極的に自分たちだけで動ける。」でした。

いかがでしょうか。私たちは、このように皆さんの良さを捉えています。人間には長所があれば短所もあります。もちろん短所を改善していくことも大切なことですが、長所を伸ばしていくことはもっと大切なことだと思います。それぞれの学年によって様々なカラーがあり良さがああります。この2学期には、各学年のカラーや良さをより高めていってほしいと願っています。

防災の日及び防災週間について

日本は地形、地質、気象等の自然的条件から、台風、豪雨、豪雪、洪水、地震等による災害が発生しやすい国土です。また、今後、気候変動の影響により、災害の更なる激甚化・頻発化が懸念されています。熊野町においても、平成 30 年7月の豪雨災害により、多くの犠牲や被害がありました。

こうした中、日本においては、9月1日を「防災の日」、8月 30 日から9月5日を「防災週間」として、広く国民が災害についての認識を深めるとともに、これに対する備えを充実強化することにより、災害の未然防止と被害の軽減に資することとしています。

本校においても、2学期以降に各さまざまな防災訓練を実施し、“自分の身は自分で守る”という意識の向上を図っていきたいと思います。

東中フェスの開催について

本校は、今年度から、県の「地域に愛着をもち、地域で活躍する人材を育成するキャリア教育推進事業(R8～R10)」の指定を受け、地域の皆様とともに取組を進めています。本事業は今年度から始まった新規事業です。これまでに先例のない事業のため、生徒及び教職員ともにチャレンジ精神をもって取り組んでいるところです。

本校においては、これまでも、1年次における地域の事業所訪問や筆の里工房訪問、2年次における地域の職場体験学習、全学年における絵手紙体験など、地域と連携し様々な体験学習を実施してきました。また、毎年度コミュニティ・スクール講演会を開催するなど、コミュニティ・スクールとしての取組も進めてきました。

今年度からは、これまでの取組を整理し、より系統的なキャリア教育を進めていくことができるようカリキュラムの作成等を進めているところです。加えて、今年度から新たに東中フェスを開催することとしています。東中フェスとは、第3学年の生徒達が、熊野町の課題について考え、その課題を解決するために自分達には何ができるだろうかということを考え、まとめ、地域や保護者の方たちに発信する場です。現在、3年生の生徒達が熊野町の課題に一生懸命に向き合いながら、解決策について知恵を出し合っているところです。今年度初めての取組のため、うまくいかないところあると思いますが、熊野東中学校の新たな1ページを創ろうと頑張っています。喫緊のご連絡となり恐縮ですが、ご都合がつかれる方は、ぜひ、生徒達の訴えに耳を傾けていただければと思います。

※正式な案内文はあらためて配付します。

1 日時 9月9日(水) 13:40～15:00

2 場所 熊野東中学校 第3学年各教室

3 内容 各グループによる発表等

心理教室(ストレスとの上手な付き合い方)の開催について

7月17日に本校スクールカウンセラーによる心理教室(ストレスとの上手な付き合い方)を開催しました。夏休み前に自分自身のストレスに向き合い、それらを対処する方法等を知ることできる良い機会となりました。

<生徒の感想>

悩みがあったときには、友達や親に相談したりしていたので、知らず知らずのうちにストレスの対処をしていたことを知った。これから何か悩みができたときには、今まで通りに友達や親に相談していきたいと思った。場合によっては、友達や親にも言えないような悩みができることもあるかもしれないので、そのときにはスクールカウンセラーに相談していきたいと思った。